

# まちのわだい

## 植田作品を語る

### 〜植田正治生誕100年記念シンポジウム〜

大型連休後半の5月3日、鬼の館で植田正治生誕100年記念シンポジウムが開催されました。

「語る、奏でる、植田正治の世界」をテーマに、およそ400人が聴講したシンポジウムでは、写真評論家の飯沢耕太郎さんをコーディネーターに、東京都写真美術館専門調査員の金子隆一さんと俳優の佐野史郎さん、写真家の平間至さんの3人をパネリストに招き開催されました。

佐野さんは、家族をモデルにした植田さんの作品「パパとママと子供たち」を通して「お父さんが強かったんだなと感じる。佐野家ではないこと」と笑いを誘い、平間さんは「常に、写真に新しいものを取り入れ続けていた」と評価するなど、それぞれが、植田作品の世界観について語りあいました。

なお、このシンポジウムの模様は、6月15日（土）に伯耆町有線テレビで放送します。ぜひご覧ください。



植田作品について思いを語る佐野さん

## スポーツを通じて

### 町民の交流を

#### 〜伯耆町バドミントン大会〜

今回で9回目となる伯耆町バドミントン大会が、4月28日、町民岸本体育館で開催されました。

この大会は、町民の健康づくり、親睦を目的に、毎年この時期に行われています。

今年は、昨年より3チーム少ない20チーム、170人が出場しました。試合は、男子ダブルス・女子ダブルス・男女混合ダブルスの三つの種目で団体戦を行い、予選リーグを勝ち抜いた6チームが、決勝トーナメントに進みます。また個人戦も行われ、参加者は試合を通じてたくさんの人と交流を深めました。

大会の結果は、次のとおりです。

- 優勝 溝口8組
- 準優勝 坂長
- 第3位 遠藤、吉長A



チームの勝敗をかけて戦う選手たち

## 平成25年4月 伯耆町区長協議会定例会

自治会相互の連携と親睦を図ること目的に設置された伯耆町区長協議会の定例会が、4月26日、農村環境改善センターで開催され、各集落の区長などが参加しました。

始めに、伯耆町から平成25年度の各種事業について説明があり、その後平成25年伯耆町区長協議会事業計画(案)および収支予算(案)について、質疑・討論を経て、承認されました。

区長協議会の平成25年の主な事業は、次のとおりです。

- 定例会 1月・4月・12月
- 環境美化活動 5月12日(日)
- 先進地視察研修 7月頃
- 防災活動 9月29日(日)
- 講演会 12月頃



区長協議会の様子